

UNI-PEX

カラードームカメラ

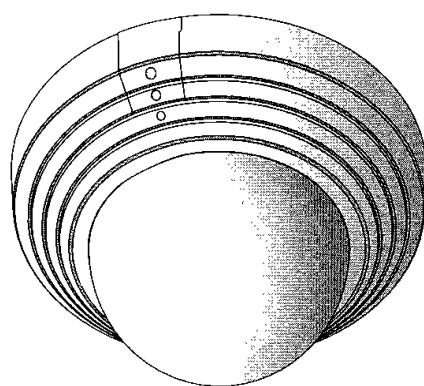
取扱説明書

VCC-212

このたびは、カラードームカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

工事店様へ

この取扱説明書には、ご使用方法・安全上のご注意などが記載されていますので施行後、お客様に必ずお渡しください。



目 次

安全上のご注意	2
使用・設置上のご注意	5
各部の名称と働き	6
設置のしかた	9
接続方法	12
故障かな!?と思われたとき	13
外観	13
仕様	14
保証と修理サービスについて	15

安全上のご注意

安全にお使いいただくために—必ずお守りください

この「安全上のご注意」および製品（本機）への表示では、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：分解禁止 意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

 警告	
この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。 内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。	
この機器を改造しない。 火災・感電の原因となります。	
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。	

警告

この機器に水を入れたり、ぬらさない。

火災・感電の原因となります。

雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



風呂場、シャワー室では使用しない。

火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら本体、同軸ケーブル、専用コントローラーの電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。



注意

湿気やほこりの多い場所に置かない。

火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。

火災・感電の原因となることがあります。



設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店にご相談ください。



購入後、定期的な点検や内部の掃除を販売店にご相談ください。
機器の内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。



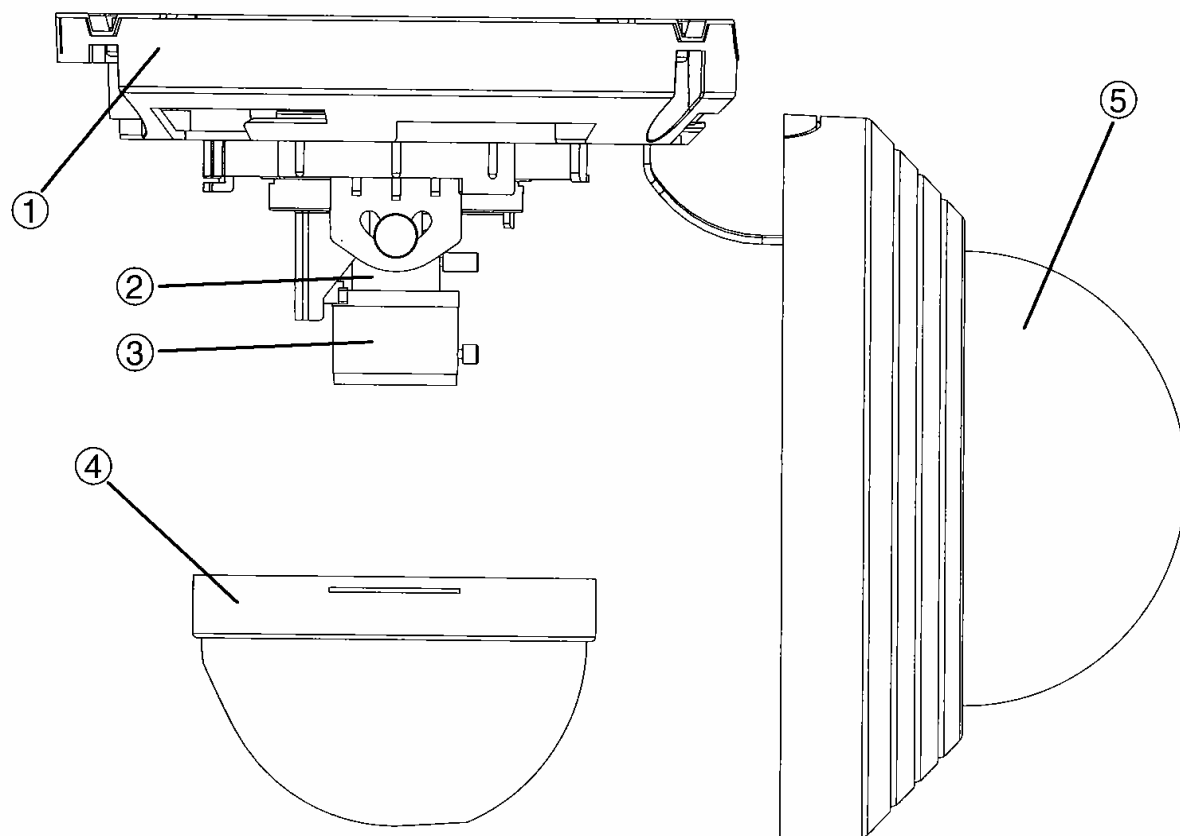
レンズで太陽を見ない。目を傷めたり、失明する場合があります。
太陽光など、強い光の当たる場所に置かないでください。
光が焦点に集まって火災になる場合があります。



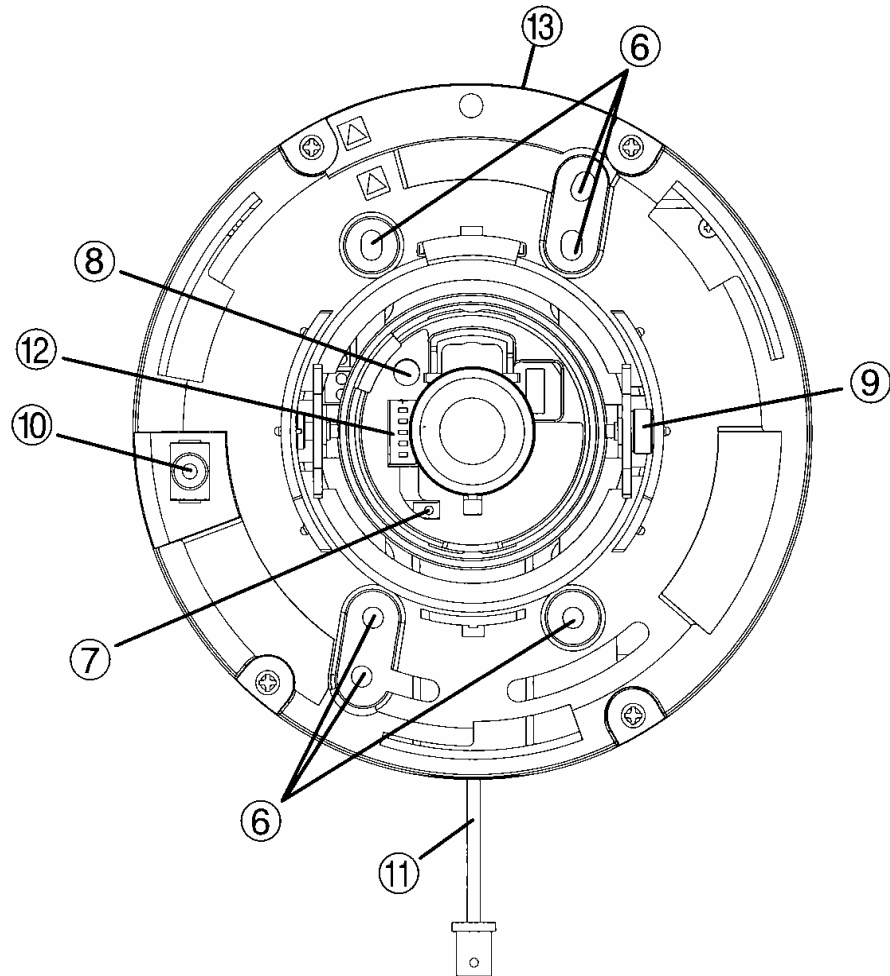
使用・設置上のご注意

- 画面の一部分に、スポット光のような強い光があたると、縦縞等を生じることがあります。
その場合は強い光を画面から外してください。また、カメラを直接太陽に向けないでください。
画面の縦縞等は故障ではありません。
- 画面の一部分にライトのような強い光があたると、自動絞りが働いて画面が暗くなることがあります。
撮影方向の変更をしてください。
- 本機は屋内専用モデルです。屋外では使用になれません。
- 保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。
変色、変形、故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所、潮風のあたる場所、振動の多い所には置かないでください。
- 本機の清掃は、乾いた布で拭いてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。

各部の名称と働き



No.	名称	働き
①	本体	カメラ部本体です。
②	ズームリング	撮影サイズを調整するとき、固定ねじをゆるめこのリングを操作します。
③	フォーカスリング	焦点を合わせるとき、固定ねじをゆるめこのリングを操作します。
④	レンズ部カバー	レンズ部の保護カバーです。
⑤	本体部カバー	本体部の保護カバーです。



No.	名称	働き
⑥	本体取付ねじ穴	本体をねじで固定するときに使用します。
⑦	ホワイトバランス PUSH	ホワイトバランスがPUSHモードの時に使用します。
⑧	ALC調整ボリューム	映像の明るさを調整します。
⑨	チルト固定ねじ	撮影の上下方向を調整後、固定します。
⑩	モニター端子	映像出力端子です。撮影方向・画角・焦点を合わせるときにモニターテレビなどを接続します。(配線工事用)
⑪	BNCケーブル (カメラ出力)	映像出力端子で専用コントローラーと接続します。
⑫	切換スイッチ	P 7.「切換スイッチ(詳細)」参照
⑬	マイク	音声入力用のマイクロホンです。

⑫ 切換スイッチ（詳細）

1. 感度

オートゲインコントロール回路の動作ゲインの最大値（上限値）を設定します。

被写体が暗くてカメラの感度が不足する場合は“ON”にします。

2. 逆光補正

逆光のとき、被写体が黒くつぶれないように補正するスイッチです。逆光のときスイッチを“ON”にします。

3. マイク

内蔵マイクを使用するとき“ON”、内蔵マイクを使用しないとき“OFF”にします。

※音声入力機能付コントロールユニット以外を使用するときは“OFF”にしてください。

4. PUSH/ATW

ホワイトバランスのPUSH/ATWを切換えるスイッチです。

PUSH：光源が一定で変化しない場合は、固定設定にできます。

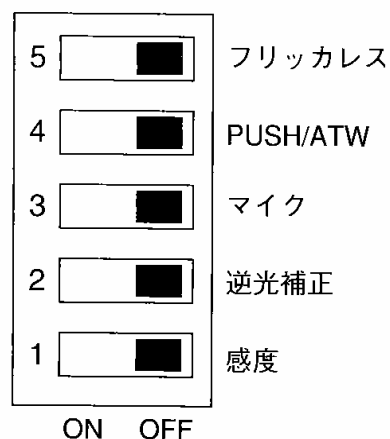
レンズの前に白いもの（紙等）を画面全体に映るように置いて、ホワイトバランス PUSHスイッチを押してください。この時点でセットされ、電源を切っても設定が保持されます。

ATW：カメラが光源の色温度を継続的に確認し、ホワイトバランスを自動調整します。

5. フリッカーレス

電源周波数が50Hz地域の照明下で使用するときは、スイッチを“ON”にします。

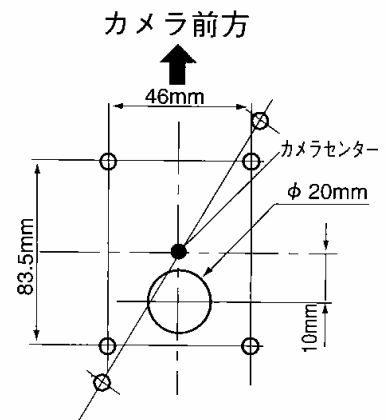
※スイッチが“ON”のときは、感度が低下します。



（図は工場出荷状態を示します。）

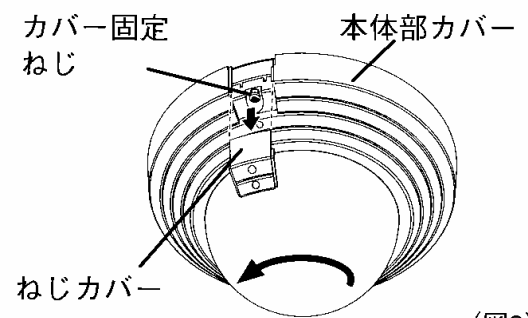
設置のしかた

1. 取付面に穴をあけます。(図1)



天井・壁・ボックスの場合 (図1)

2. ねじカバーを外し、カバー固定ねじをゆるめて外します。(図2)
※ねじカバー及びカバー固定ねじを落下させないように注意してください。
3. 本体部カバーを反時計方向 (矢印方向) に回し外します。(図2)



(図2)

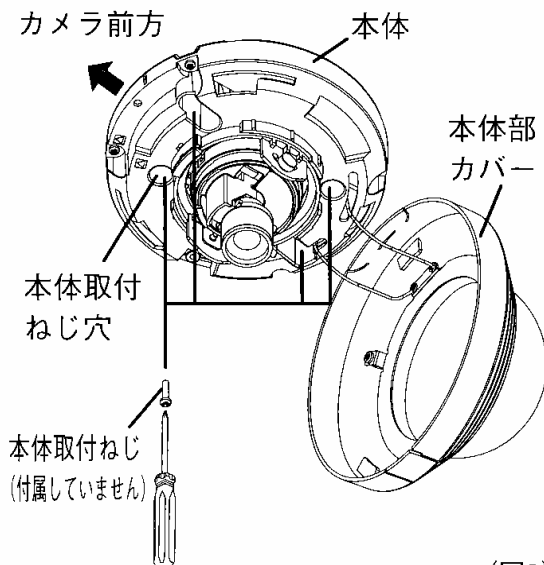
4. 本体を本体取付ねじで天井・壁面及びボックスに固定します。(図3) (図4)
※確実に固定されていることを確認してください。

※カメラ前方を合わせてください。



警告

本体・取付金具を合わせた質量は650gです。取付ける天井または壁が、本体・取付金具を合わせた質量に十分耐えられるかを確認してください。十分な強度がないと、落下してけがの原因となります。



(図3)



注意

撮影方向を合わせる時は、レンズ部を持って調整を行わないようにしてください。レンズが故障する原因となります。

5. モニターを見ながら、撮影方向を合わせます。

・ 左右方向 (図4)

ベース・パンを左右に回して、左右方向を合わせます。

・ 上下方向 (図5)

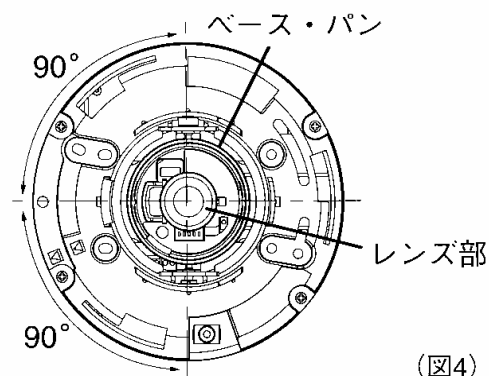
チルト固定ねじを緩め、上下方向を合わせます。

方向を決めたらチルト固定ねじを締めます。

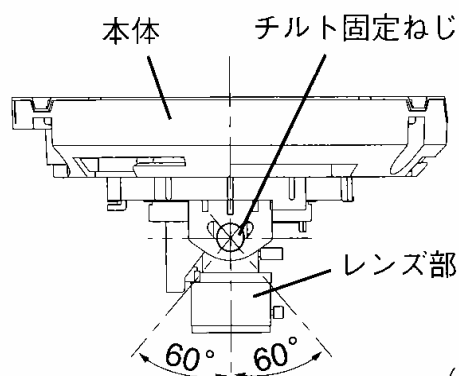
※チルト固定ねじを脱落させないでください。

※チルト固定ねじは手で締めてください。

ペンチなどで締めると壊れることがあります。



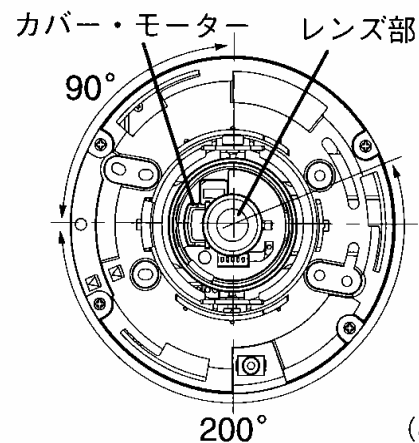
(図4)



(図5)

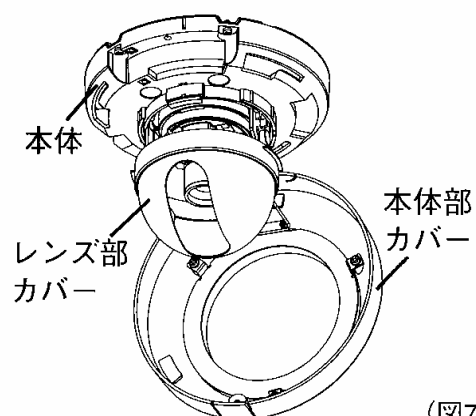
6. 映像の傾きを直します。(図6)

※必ずカバー・モーターを持ってください。



(図6)

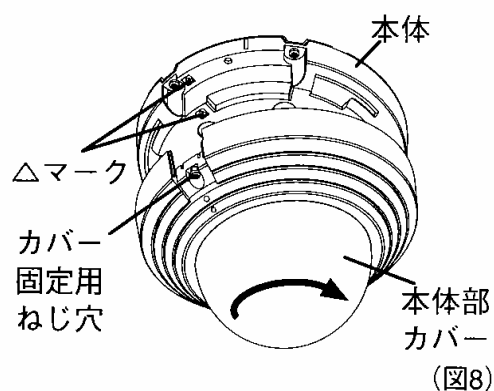
7. レンズ部カバーを取付けます。(図7)



(図7)

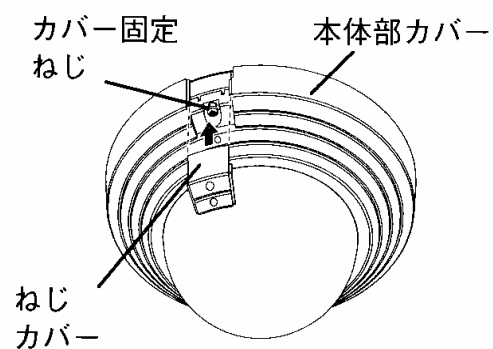
8. カバー固定用ねじ穴と本体の△マークを合わせ、時計方向(矢印方向)に回し、本体部カバーを取付けます。(図8)

※取付ねじを△マークに合わせないと本体部カバーは取付けられません。



(図8)

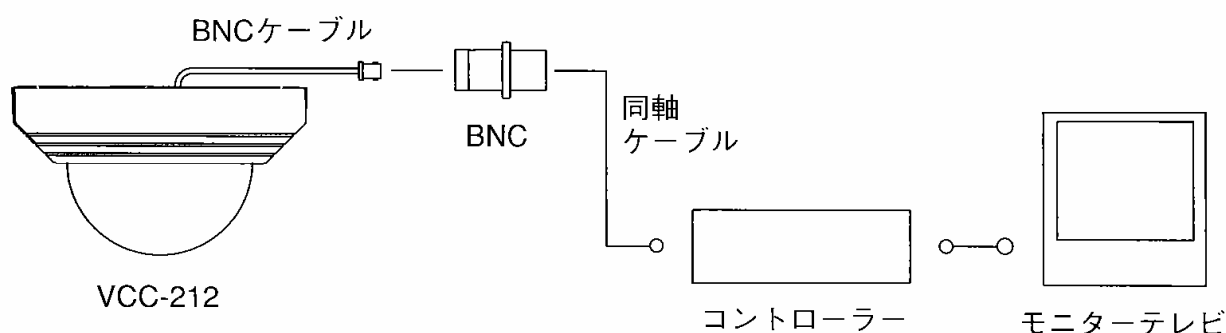
9. カバー固定ねじを締め本体部カバーを固定し、ねじカバーを取付けます。(図9)



(図9)

接続方法

1. 接続前にすべての機器の電源を切ります。
2. カメラのBNCケーブル端子と、専用コントローラーのカメラ端子を接続します。BNC接栓を使用してください。



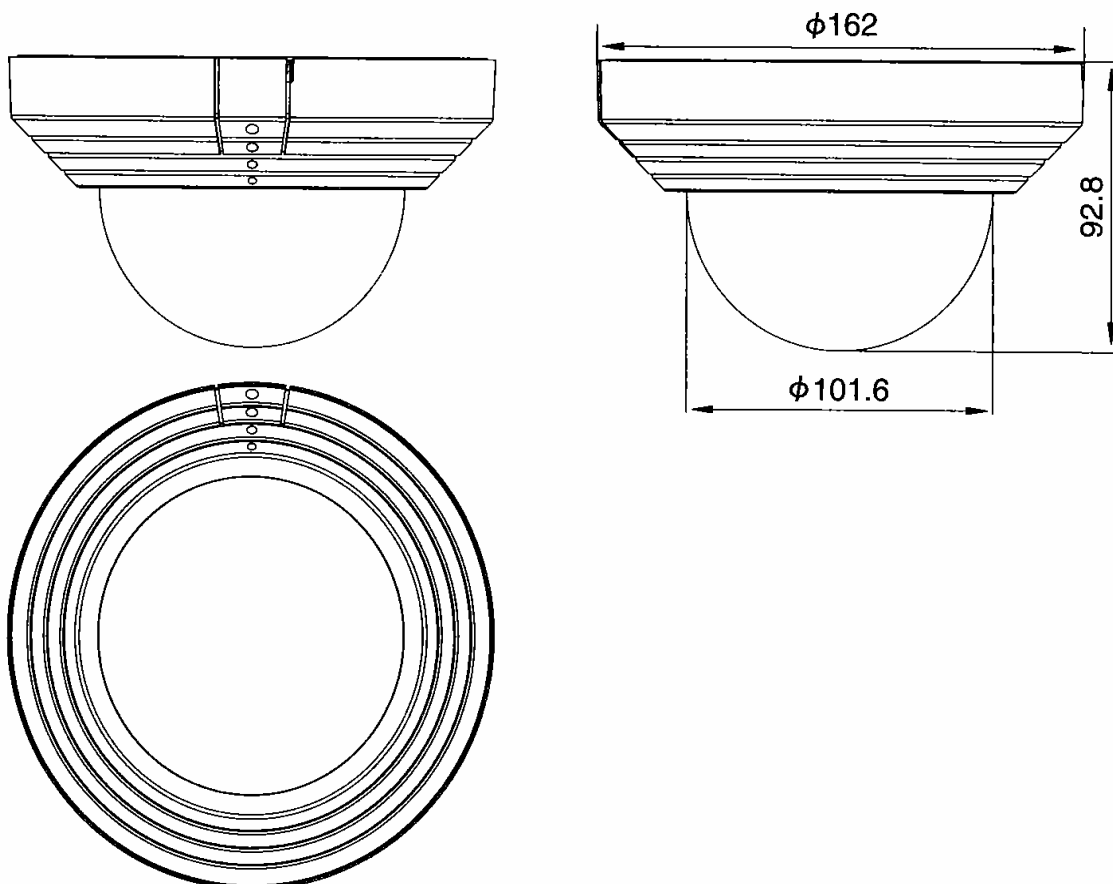
- ※本機とコントローラーの接続ケーブルには、電源、映像信号、同期信号が多重されています。ケーブル補償器、映像分配器等をケーブルの途中に接続して使用することはできません。
- ※本機とコントローラー間の最大ケーブル長は、使用する同軸ケーブルの種類によって異なります。コントローラーの取扱説明書にしてください。
- ※音声対応機能付コントローラー以外に接続した場合は、必ずマイクスイッチを“OFF”側にしてください。“ON”側で使用すると、映像に乱れが生じる場合がありますのでご注意ください。
- ※本機は、被写体によっては電源入力直後から正常な映像になるまでに若干時間がかかることがあります。

故障かな!?と思われたとき

症状	調べるところ
映像が出ない	○ ケーブル類は正しく接続されていますか？ ○ 周辺機器の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？
色が正しく出ない	○ ビデオモニターが正しく調節されていますか？
映像が乱れる	○ 本機、ビデオモニターの接続コネクタがゆるんだり、接触不良になっていませんか？
音声が出ない	○ カメラのマイクスイッチを「ON」にしていますか？

外観

単位：mm



仕様

項目	VCC-212
使 用 電 源	t専用コントローラーよりDC電源を供給
消 費 電 力	3.3W
撮 像 素 子	1/3型 カラーCCD
有 効 画 素 数	水平768 垂直494
撮 像 サ イ ズ	水平4.88mm 垂直3.66mm
走 査 方 式	2:1インターレース
走 査 周 波 数	電源同期 水平15.734kHz 垂直59.94Hz 内部同期 水平15.75kHz 垂直60Hz
同 期 方 式	内部同期
解 像 度	水平480TV本 垂直350TV本
S / N	50dB
標 準 被 写 体 照 度	60lx (F1.2 白熱灯)
最 低 被 写 体 照 度	0.35lx (F1.2 白熱灯)
ホ ワ イ ト バ ラ ン ス	ATW/PUSH (スイッチ切換)
A G C	内蔵 (感度スイッチ切換)
逆 光 補 正	あり (スイッチ切換)
マ イ ク	あり (スイッチ切換)
V I D E O 出 力	BNCケーブル 出力 VBS 1.0V(p-p) 75Ω
レ ン ズ	バリフォーカルレンズ F1.2 f=3~9mm
画 角	水平 31.8° (TELE) ~90° (WIDE) 垂直 23.9° (TELE) ~68.2° (WIDE)
外 形 寸 法	直径162mm 高さ92.8mm
質 量	約650g
動 作 周 囲 温 度	-10℃~50℃
動 作 周 囲 湿 度	30%~90%
付 属 品	取扱説明書

保証と修理サービスについて

● 保証書について

保証書は販売店からお渡しします。
必ず「販売店名・購入日」などの
記入をお確かめください。
保証内容をよくお読みの上、大切
に保存してください。

保証期間：お買上げ日から1年

● 保証期間中に修理を依頼されるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。

保証書の記載内容により、販売店
が修理いたします。

● <ご連絡していただきたい内容>

- ・ ご住所・ご氏名・電話番号
- ・ 製品名・型名
- ・ ご購入日（保証書をご覧ください）
- ・ 故障内容
- ・ 異常の状況（できるだけ詳しく）

● 保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お買上げの販売店にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

● 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

愛情点検	●長年ご使用の機器の点検をぜひ!	熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。	
	このような症状はありませんか ●電源スイッチを入れても映像が出ない。 ●コードを動かすと通電しないことがある。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像が消えない。	→	ご使用を中止 故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

連絡先のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。
販売店に修理を依頼する場合は下記の項目をお確かめください。

①品 名 ②品 番 ③お買い上げ日 ④故障の状況（できるだけ具体的にお願いします）

ご転居されたり、ご贈呈品などで販売店に修理のご相談ができない場合は最寄りの下記弊社営業所にご相談ください。

札幌営業所	〒064-0811	札幌市中央区南11条西 10-2-17	TEL. (011) 511-5505(代) FAX. (011) 511-5529
釧路営業所	〒085-0025	釧路市宝町 3-8	TEL. (0154) 25-3156(代) FAX. (0154) 25-6261
仙台営業所	〒984-0015	仙台市若林区卸町 3-6-11	TEL. (022) 232-1295(代) FAX. (022) 232-1297
東京営業所	〒110-0008	東京都台東区池之端 2-3-17	TEL. (03) 3821-3721(代) FAX. (03) 3827-5423
新潟営業所	〒950-0922	新潟市山ニツ 4-6-19	TEL. (025) 287-3611(代) FAX. (025) 287-3613
金沢営業所	〒920-0362	金沢市古府 1-190	TEL. (076) 240-4577(代) FAX. (076) 240-6737
静岡営業所	〒422-8037	静岡市下島 152-5	TEL. (054) 238-1446(代) FAX. (054) 238-1453
名古屋営業所	〒466-0051	名古屋市中区昭和区御器所 1-3-29	TEL. (052) 871-1671(代) FAX. (052) 872-4128
大阪営業所	〒556-0005	大阪市浪速区日本橋 4-2-7	TEL. (06) 6632-2855(代) FAX. (06) 6644-1624
岡山エリア連絡先			TEL. (086) 244-2317(代) FAX. (086) 244-4461
高松営業所	〒760-0079	高松市松縄町 525-1-203	TEL. (087) 868-1181(代) FAX. (087) 868-1331
広島営業所	〒730-0016	広島市中区鞆町 5-29	TEL. (082) 222-5511(代) FAX. (082) 222-5513
福岡営業所	〒810-0074	福岡市中央区大手門 3-9-15	TEL. (092) 721-5000(代) FAX. (092) 721-5089
鹿児島営業所	〒890-0052	鹿児島市上之園町 8-12	TEL. (099) 250-0220(代) FAX. (099) 257-3327

ユニペックス株式会社

本社/営業本部 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-6
お客様相談窓口（CS課） TEL. (072) 855-3334

#KTVCC212-H0-0